

伝統素材に欧風感覚

京商がプレミアム生活用品



京都商工会議所（京都市中京区）は、京都の伝統的な素材や文様に、ヨーロッパ感覚を取り入れた新しい生活用品を開発した。

開発したのは、手描き友禅のジュエリーボックス、西陣織物を使ったクッションカバー、綿ちりめん素材のランチョンマットなど26商品。京都ブランド確立を目的とする「京都プレミアム事業」として、9企業・団体が参加した。

商品は来年1月26～30

京都プレミアム事業で開発した商品の一部。伝統産業と欧風文化の融合が特徴だ

日、仏パリのノール国際見本市会場で開催される展示会「メゾン・エ・オブジェ2007」に出展拓に取り組む。

プロジェクト委員会の吉田忠嗣委員長は、「メゾン・エ・オブジェは世界のバイヤーが集まる生活用品の世界最大の見本市。京都の伝統産業の新しい方向性をアピールしたい」と話している。